株式会社ＪＴＢ

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

ＪＴＢは、「人」、「場所」、「コト」等をつなぎ、その場所ならではの 新たな価値を創造することで「地域が抱える課題」を解決し、「持続可能な地域づくり」に貢献し、「地域」・「旅行者」・「社会」にとっての「三方良し」を実現します。国立公園においても、地域や事業パートナーの皆様と連携し、国立公園の魅力を最大限に活用し、「利活用」と「保護」の両面で、持続可能な観光地づくりを進めてまいります。

担当者（問合せ先）：ツーリズム事業本部 事業推進部 地域交流チーム　沼
連絡先：jtb_cri@jtb.com



パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞
- 国立公園の高付加価値化
- アドベンチャーツーリズムの推進
- 持続可能な観光地づくり

＜企業等の強み等＞
- お客様や地域、事業パートナーの皆様とともに旅行業として培った100年を超える経験とノウハウ
- 47都道府県の支店ネットワーク
- 150を超える海外ネットワーク
- 発地側と着地側の発着連動
- 観光ＤＸ、地域産業支援、訪日プロモーション、ふるさと納税など、各テーマに特化したサービスやソリューション
- 環境省エコファースト認定企業



＜目標、実現したいこと＞
- 持続可能で心豊かな社会の実現への貢献
- お客様・パートナーの皆さまとの産官学の共創による社会課題の解決
- 人流・物流・商流の創造による交流人口の拡大

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞
- ●ウェブサイト等での国立公園特集
- ●国立公園エリアに滞在する宿泊プラン、体験コンテンツ等商品開発・販売
- ●国立公園における持続可能な観光地づくりに向けた地域や企業との連携・共創

＜主な取組＞

①阿寒摩周国立公園
阿寒湖におけるナイトタイムエコノミー（カムイルミナ）

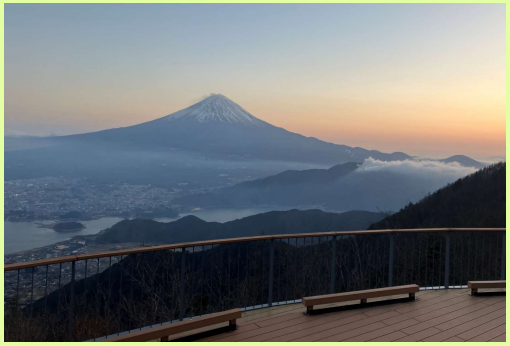
②富士箱根伊豆国立公園
伊豆大島における観光基盤整備、外来生物利活用
河口湖周辺地域における観光交流拠点の運営

③中部山岳国立公園
富山～アルペンルートキャニオンルートの商品開発
（災害のため販売開始時期調整中）

④瀬戸内海国立公園
高松・小豆島での持続可能な観光推進、商品開発
広島及び瀬戸内海におけるアドベンチャーツーリズムの推進

⑤大山隠岐国立公園
隠岐諸島における観光地経営の推進

⑥やんばる国立公園
沖縄北部における観光基盤整備



＜次年度取組予定、構想＞

引き続き、持続可能な観光地づくりに向けた取組を進めてまいります